

## 特別講演 1（市民公開講座）

「養生の思想」

五木 寛之



### プロフィール

1932 年、福岡県に生まれる。1947 年、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966 年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第 56 回直木賞受賞。『青春の門』で吉川英治文学賞をうける。

代表作は『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『大河の一滴』『他力』『日本人のこころ』（全 6 巻）。翻訳にチェーホフ『犬を連れた貴婦人』リチャード・バック『かもめのジョナサン』ブルック・ニューマン『リトルターン』等がある。

第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行 39 年をへて、現在総部数約 460 万部に達するロングセラーとなっている。

ニューヨークで発売された、英文版『T A R I K I』は大きな反響を呼び、2001 年度「BOOK OF THE YEAR」（スピリチュアル部門）に選ばれた。また、2002 年度第 50 回菊池寛賞を受賞。『百寺（ひゃくじ）巡礼』（全 10 巻）シリーズの刊行が進行中。

1981 年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985 年より執筆再開し、現在、直木賞、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞その他多くの選考委員をつとめる。

横浜市在住。